

事 前 評 価 シ ート

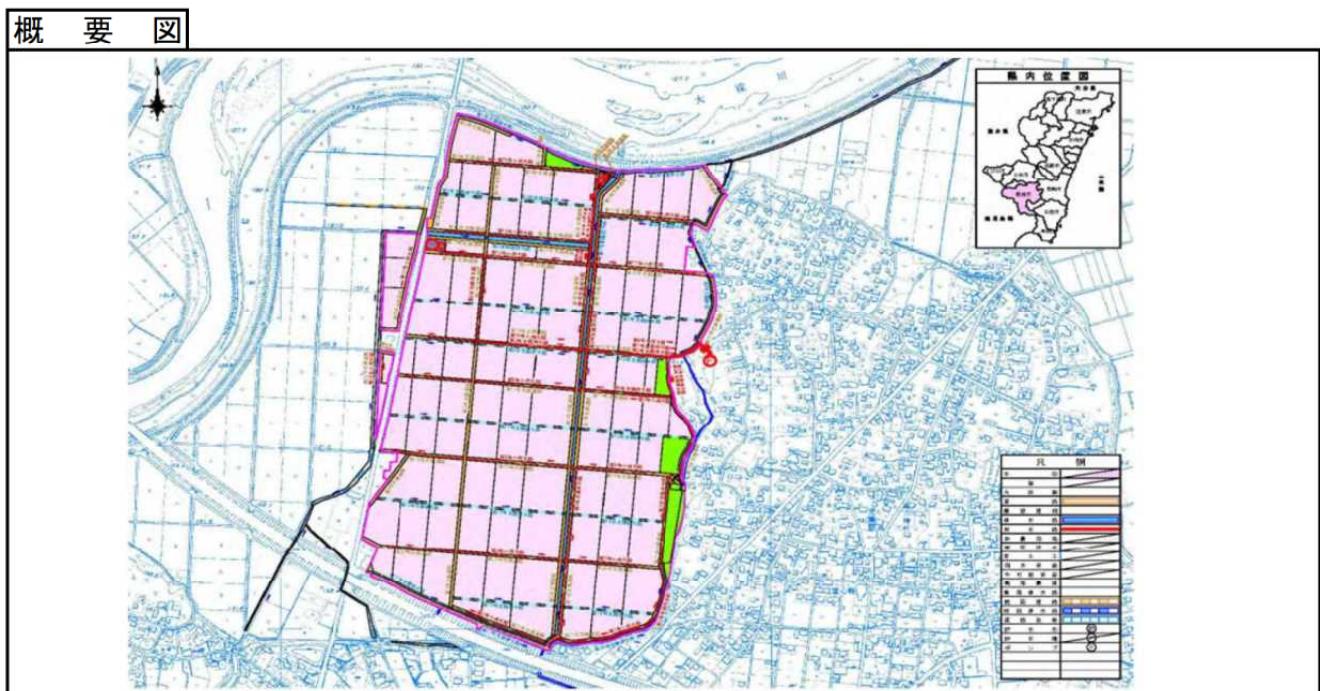
事 業 名	経営体育成基盤整備事業		
箇 所 名	高木古田第1地区	市町村名	都城市

実 施 方 法	<input checked="" type="checkbox"/> 補 助	<input type="checkbox"/> 交 付 金	<input type="checkbox"/> 県 単	
事 業 費 (百 万 円)	全 体 事 業 費 2,744	国 費 1,338	県 費 804	そ の 他 602
事 業 期 間	事 業 着 手 令 和 4 年 度		目 標 完 成 年 度 令 和 12 年 度	

総合長期計画上の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無
C 産業づくり		
細 项 目 名	2 魅力ある農林水産業が展開される社会	
	(1) 農業の成長産業化への挑戦	

全 体 計 画
受 益 面 積 A=53.9ha
区 画 整 理 工 A=53.9ha
整 地 工 A=53.9ha、道 路 工 L=9.89km、用 水 路 工 L=8.05km、排 水 路 工 L=5.25km
暗 渠 排 水 工 A=19.4ha
農 作 業 準 備 休 憩 施 設 N=1式

事 業 目 的
本地区は昭和初期に耕地整理事業を実施しているが、1反程度の狭小な区画で農道幅員も3.0m未満であるため、機械の大型化に伴う耕作への支障となっている。また用排水施設は老朽化や水量が不十分で、維持管理に苦慮している状況である。
このため、用水路及び排水路の地下埋設化、ほ場の大区画化及び農道の拡幅等の整備を行うことで、法人を中心としたさらなる経営規模の拡大、大型機械の導入により、農業経営の安定化を図る。



事 前 評 価 シ ー ト

事業名	経営体育成基盤整備事業
箇所名	高木古田第1

(1) 事業の重要度に関する評価

評価の視点	評価項目	審査項目	判断基準	配点	評価点
成立性	①上位計画との関連性に関する事項	○各種計画への位置付けに関する事項 ・宮崎県の農業・農村振興長期計画での位置付けの有無 ・市町村の農業振興地域整備計画等の各種計画での位置付けの有無 ・事業管理計画での位置付けの有無	別表1) 参照	6	6
				2	2
				2	2
				2	2
	②他事業との関連性に関する事項	○他事業との関連性に関する事項 ・他事業との関連性の有無 ・関係機関（河川、道路、文化財）との協議、調整	別表2) 参照	4	4
				2	2
				2	2
必要性 有効性	小計			10	10
	③事業による効果に関する事項	○地区の状況に関する事項 ・区画整備の状況 ・汎用化の状況	別表3) 参照	18	10
				9	5
				9	5
		○農業生産性に関する事項 ・労働生産性の向上 ・大区画ほ場の整備 ・耕地利用率の増加	別表4) 参照	13	13
				5	5
				4	4
				4	4
	④施設の維持管理体制に関する事項	○施設の維持管理体制に関する事項 ・施設の予定管理者	別表5) 参照	15	15
				5	5
				4	4
				4	4
				2	2
実行性	⑤環境への影響に関する事項	○環境との調和への配慮に関する事項 ・田園環境整備マスター・プランとの整合性 ・環境に係る情報協議会 ・自然環境への配慮・保全	別表6) 参照	10	10
				10	10
	小計			70	58
	合計			100	84

(2) 事業効率に関する評価

評価項目	評価結果
費用対効果（B／C）	1.19

(3) 総合評価

評価項目による判定結果		判 定 結 果
重要度ランク	I	優先的に整備を実施する箇所
事業効率	B／C ≥ 1.0	